

2023年度 中部支部通常総会

2023年6月19日(月)

15:00～16:00

- 開会の辞
- 支部長挨拶
- 来賓挨拶
- 議長選出
- 議案*
- 支部事業活動功労団体表彰
- フェロー称号の授与
- 閉会の辞

議案*

1. 2022年度 支部事業報告の件
2. 2022年度 支部会計決算報告の件
3. 2022年度 支部事業および会計監査報告の件
4. 2023年度 支部役員異動の件
5. 2023年度 支部方針および事業計画の件
6. 2023年度 支部予算の件

1. 2022年度 支部事業報告の件
2. 2022年度 支部会計決算報告の件
3. 2022年度 支部事業および会計監査報告の件
4. 2023年度 支部役員異動の件
5. 2023年度 支部方針および事業計画の件
6. 2023年度 支部予算の件

1. 概要

2. 2022年度詳細

(1) 会員数推移

(2) 役員会

(3) 支部事業*

資料（巻末に掲載）

（別紙1）会員状況報告

（別紙2）2022年度 支部役員会実施報告

（別紙3）2022年度 中部支部事業実績

(3) 支部事業*

- ① 見学会
- ② 技術講習会
- ③ 技術交流会
- ④ 体験型講習会
- ⑤ 総会講演会
- ⑥ 技術者懇談会
- ⑦ 支部報
- ⑧ 学生自動車研究会
- ⑨ 社会貢献「キッズ・モノづくりワンダーランド」
- ⑩ 新技術領域への取組
- ⑪ ワーキング（人テク）研究発表会，講演会
- ⑫ 協賛ほか

1. 概要 1

2022年度活動方針

コロナ禍で落ち込んだ事業の回復を念頭に、会員サービスの向上と会員増強に注力。

- 実開催とオンライン開催、各々を取り入れたフレキシブルな事業運営
- 「人とするまのテクノロジー展」を活用した“新技術領域への取組” など

支部活動総括

事業実施率

97%に回復（全35回中、34回開催）

実開催は62%

（のべ21回：見学会10、技術講習会1、体験型講習会1、社会貢献9）

オンライン開催は38%

（のべ13回：見学会2、講習会4、懇談会3、交流会2、講演会2）

参考）2021年度の事業実施率は58%

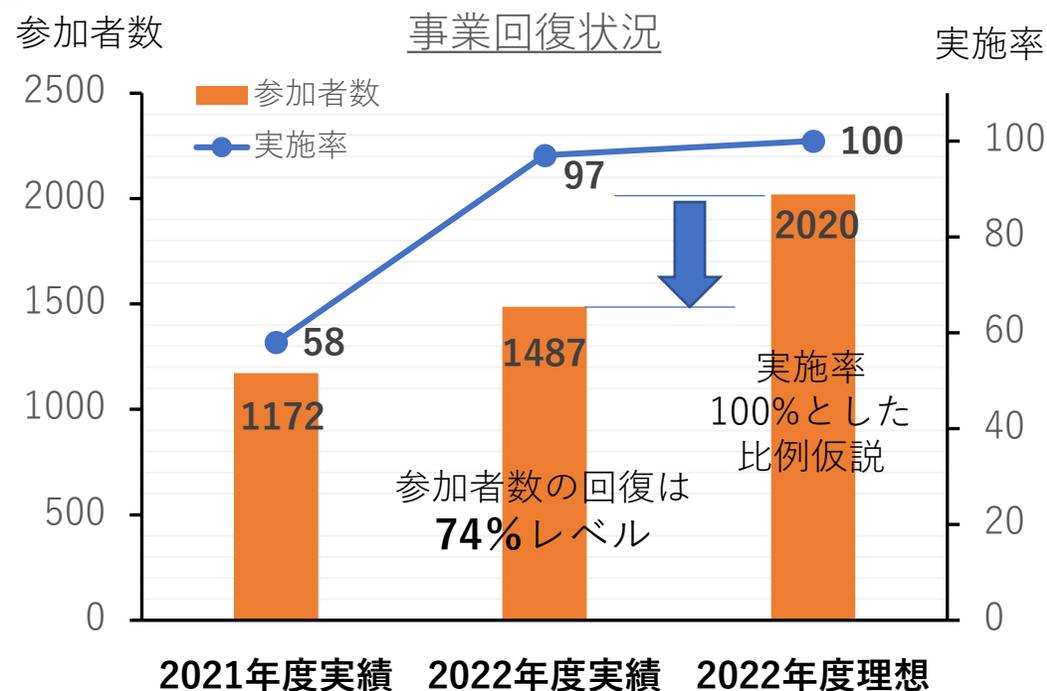
参加者数

のべ**1,487**人

実開催は611人、オンライン開催は876人

参考）2021年度の総参加者数は1,172人

オンライン開催は有効な手段である。



事業実施率はほぼ100%に回復したが、参加者数は比例的には増加していない。コロナを経て、人出は回復途上。

1. 概要 2

実施内容

各事業

計画通りに開催。コロナウイルス感染予防に配慮し、感染例なし。

新技術領域への取組

“人とくるまのテクノロジー展2022 名古屋”を活用し実開催。

活動スローガン『新領域のモビリティ技術を学ぶ場、体験する場を提供』

他支部・外部団体連携

- ・関東支部と情報交換会（オンライン1回、対面1回）
- ・関西支部と見学会連携（リョービ、コマツ）
- ・東北支部のキッズエンジニアに関東支部と共に事務局支援
- ・愛知県主催のBEV関連部品展示会に協賛

支部長会社6社会

支部事業の収支・活性を中心に議論。活性に関して、見学会と技術講習会にフォーカスして参加状況を分析。

コロナ前に比べ、参加率低迷により収入悪化、オンライン化による経費増加。新技術領域の取組の支出大。

参加率は、大幅に低迷。総じて計画人数に対し60%以下。（*参加率=参加者数 / 計画人数）

参加者年齢は、コロナ禍以前から50-60歳代が占める。 → 若年層の掘り起こしが課題。

2. 2022年度詳細

(1) 会員数推移 [詳細は別紙1参照]

2022年度末は**21,142名**で、273名減少。（参考：2020年度は876名減少，2021年度は938名減少）

入会キャンペーン（本部主催，28歳以下対象）効果で、**447人入会**（正会員294，学生会員153）し、減少傾向は緩和。
一方、退会者数が入会者数を上回る傾向は不可避。（定年退会による）

2023年度対応

入会キャンペーンは継続のため、各社の入会斡旋を期待。（期間：2022年4月1日～2023年2月20日）

また支部独自でキャンペーン入会者向け特典イベントを企画（見学会、技術講習会など）。

定年退会者抑制策を6社会で検討中。

(2) 役員会 [詳細は別紙2参照]

合同役員会は4回、担当幹事会は4回、いずれもすべてオンラインで開催。

また通常総会もオンラインで開催。

理由：コロナ感染リスク回避のため。

(3) 支部事業 [全体実績は別紙3参照]

以下、各支部事業について総括。



①見学会

2022年度活動狙い

- 工場見学及び講演を通して、技術情報や技術動向を現地現物で提供。13回/年 開催。
- 自動車業界のみならず、異業種やCASE/MaaS/IoT等先進技術領域の見学先も織り込む。
- 開催にあたっては、見学先と密に連携しコロナ感染防止対策を確実に実施。

実施内容

- | | |
|--------------------------|--------------------------------|
| ① 4/22 オムロン草津事業所（オンライン） | ⑧ 11/4 ヤマザキマザック美濃加茂製作所 |
| ② 5/20 ヤマハ発動機本社工場（オンライン） | ⑨ 11/11 日本軽金属蒲原製造所 |
| ③ 6/10 ジェイテクト伊賀試験場 | ⑩ 12/16 東レ名古屋事業所 |
| ⑤ 8/5 DMG森精機伊賀事業所 | ⑪ '23/1/13 SUBARU航空宇宙カンパニー半田工場 |
| ⑥ 9/9 トヨタ博物館 | ⑫ '23/2/3 コマツ大阪工場 |
| ⑦ 10/28 リョービ広島東工場 | ⑬ '23/2/17 三菱自動車岡崎製作所 |

※④デンソー大安製作所は、先方より辞退の申し出があり中止

- 全13回中12回開催（オンライン開催2回、リアル開催10回）、ウィズコロナでの見学会開催を定着できた。
- 参加率は28%から100%超までバラツキがあり、参加率の底上げが課題。

②技術講習会

2022年度活動狙い

- 会員の研鑽と視野拡大に貢献することを目的に、22年度も計5回開催。
- 幅広い分野からのテーマ選定により多くの聴講者を見込む。
- 人テク名古屋展での支部ブースとの連携も視野に入れる
- 新型コロナウイルス感染防止を配慮し、オンライン配信を有効活用するが、状況の大幅な改善も念頭に入れ、従来の会場集合型講習会の開催も平行して検討を進める。

実施内容

- | | | |
|-----------|----------|-----------|
| ①第1回技術講習会 | オンライン開催 | 4/22 |
| ②第2回技術講習会 | オンライン開催 | 7/8~8/1 |
| ③第3回技術講習会 | オンライン開催 | 9/19~10/9 |
| ④第4回技術講習会 | 三島市民文化会館 | 10/21 |
| ⑤第5回技術講習会 | オンライン開催 | 12/9~1/9 |

オンライン開催4回、リアル開催1回。合計503人の参加（平均 約100人）を得ることができた。

③技術交流会

2022年度活動の狙い

- ・同じ分野の研究・開発に携わっている技術者・研究者の研鑽と相互交流。
- ・年2回（7月と1月）の開催を計画し、挑戦のキッカケや新たな観点の育成に役立てる。

実施内容

- ・ Zoomを使用し、13:00～17:30、オンライン開催。事前Webアンケートで質問・期待を収集。講演（30分）3件の後、全体討議（1時間）、講師がリーダーでグループ討議（1.5時間）
- ・ 第1回：クルマの制御技術者がAI 分野に挑戦するキッカケづくりのため、新たに**異業種との交流**を試み、計測自動制御学会の協賛で実施。
開催日：2022年7月15日(金)、 テーマ：「**クルマの制御の現在と新たな飛躍**」
- ・ 第2回：知能化されたクルマとヒトであるドライバの関係性を**新たな観点から考える**ため、NPOからも講師を招いて実施。
開催日：2023年1月27日(金)、 テーマ：「**自動運転とHMI（ヒューマン・マシン・インターフェイス）**」
- ・ 参加人数は募集15人に対して、それぞれ、8人と7人であったが、極めて充実した討議が展開。参加者から、「直接、講師の方と意見交換できて有益」など大変好評。

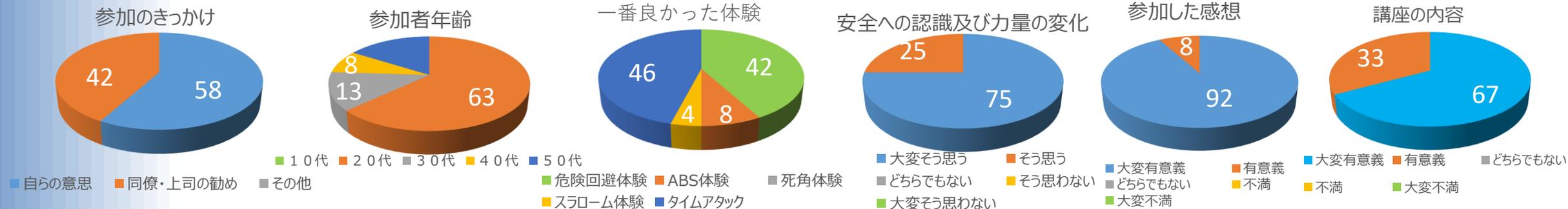
④ 体験型講習会

活動狙い

- 自技会活動の利用価値の理解度向上を目的として、「体験する」を開催し、会員サービスの充実を図る。
- 参加者には、安全運転に対する再認識と運転技術の向上を体験させる。

実施内容

- 日時：2022年11月4日（金）9:00～16:30 晴れ 場所：キョウセイ交通大学
- 参加者：体験参加者24名+幹事5名+事務局2名+お世話様2名+ゼスト様6名 <総勢：39名>
 * 体験参加者は、募集20名に対し、最終的に39名応募あり（会員優先と抽選により24名を選定）
- 内容：1)ABS体験・スラローム体験・危険回避体験・タイムアタック・死角体験（講師：お世話様・ゼスト様）
 2)技術講演会：「ステアリングシステムの今後の展望」について ご講演者：JTEKT 村田 正博様



⑤ 総会講演会

活動狙い

- 自動車関連技術の最新情報を、自動車技術に興味を持つ多くの技術者に提供し、自動車技術の将来の展開への期待を醸成
- するとともに、会員以外の方には、自動車技術へ感心を広げ、自動車技術会の新規会員獲得に繋がる事を期待する。

実施内容

1. 支部総会講演会を実施

日時：2022年6月8日(水)

場所：Webによるオンライン講演

聴講方法：Zoomウェビナー

2. 講演会講演者および講演演題

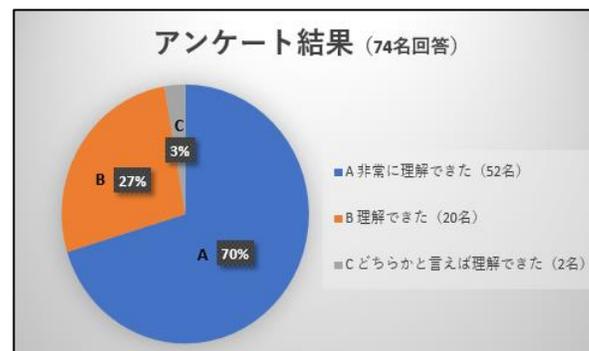
講演者：JAXA 池田 直史 様

講演演題：「有人と圧ローバが拓く月面社会」

3. 講演結果

アンケート結果：157名ご参加中74名のご回答

- ・講演内容について大変良い（非常に理解できた・理解できた）という意見を多数頂きました。
- ・オンラインでの開催でしたが皆様に好評を得る事が出来た。



講演開始案内

jsae 公益社団法人 自動車技術会 中部支部
総会併催 特別講演
国立研究開発法人 宇宙航空研究開発機構(JAXA) 池田 直史様
「有人と圧ローバが拓く月面社会」

講演資料表示

講演映像 池田直史様

⑥技術者懇談会

活動概要

狙い：所属会社、経歴の枠を越えた技術者同士の研鑽と交流による人脈作り、技術者に求められる資質・能力向上の気づきを得る

開催数：年3回（中堅・若手・女性の各グループで1回ずつ開催），オンライン開催

実施内容

	参加人数	開催日	討議テーマ	備考
中堅技術者懇談会	11社21名 (募集20名)	2022年9月30日 (オンライン開催)	エンジニアのジレンマ ～技術者自身の葛藤・経験を 相互に共有し、今後に活かす～	「講演会」 テクノレボリューションズ 合同会社 CEO 加藤喜昭氏
若手技術者懇談会	9社36名 (募集20名)	2022年12月2日 (オンライン開催)	コミュニケーションってとれてる？ 職場や身近な人との人間関係をよりよく するために今すること・できること	
女性技術者懇談会	9社15名 (募集20名)	2023年2月10日 (オンライン開催)	私の働き方	「女性技術者 先輩からの一言」 加古担当理事

- ・中堅・若手は技術者に求められる資質能力からテーマを選択。中堅技術者懇談会の内容は抜粋をHPへ掲載
- ・人脈作りとして、題材毎にメンバーを入れ替え、交流のきっかけ作りを実施
- ・事前学習材料の準備等行い、従来2日⇒1日、積極的なオンライン開催とした

⑦ 支部報

活動狙い

目的：会員の幅広い知識、見識の一助となる情報提供を行うこと

刊行：91号（秋季号）と92号（春季号）の2回刊行する。

運営：電子ブックによる提供を継続する。

一層のサービスの向上を目指し、広告の有効性・価格の見直しなどについても取り組む。

内容の充実と編集委員の負荷を考慮し外部委託を継続する。

実施内容

・活動期間：91号 '22.1.19 ~ '22.9.14、委員会開催数14回を経て'22.9.28発刊

92号 '22.4.12 ~ '23.1.11、委員会開催数13回を経て'23.2.1発刊

[別紙6で個別報告]

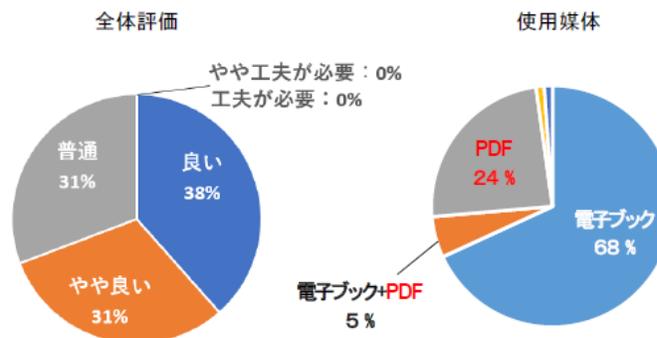
・主要記事構成：特集記事、シリーズ中部、今さら聞けない自動車豆知識、支部事業紹介、いっぷくしよまい

・アンケート結果：

評価は、良い、やや良い評価が約7割

閲覧方法は電子ブックが多いが、PDF

をダウンロードする読者も1/4



⑧学生自動車研究会

活動狙い

学生会員の自動車技術への関心を深め、会員相互の親睦を図る

実施内容

- ドライバートレーニング 2回実施 参加 27名
- ICV, EV比較走行会 1回実施 参加25名
- 交流会（基礎技術交流会、中部支部交流会など）4回実施 参加 153名
- テクニカルセミナー（車両開発前マシメント、エンジン講習会）2回実施 参加161名
- レーステスト見学 3回実施 参加51名
- 安全講習会、安全ミーティング 3回実施 参加304名(参加人数は延べ人数)



久しぶりの対面での交流会



EVカートの説明を聞く様子

振り返り

2022年度の物損事故を踏まえて、2023年度は**事故再発防止対策**をしっかりと実施し、**安全に十分に**
注意して活動します

⑨社会貢献「キッズ・モノづくりワンダーランド」

概要

狙い：子供たちのモノづくりに挑戦する楽しさや感動の育み。将来のエンジニア誕生のきっかけ作り。

開催数：年9回、中部地区7県にて

内容：「ウインドカー作り(W)」 「エンジン分解組立(E)」 「ロボットカープログラミング(R)」
「学生フォーミュラカー展示」（今期は未実施）

実施内容

- 第1回 4月10日 豊田市 とよた科学体験館(W,E,R)
- 第2回 5月22日 瑞浪市 サイエンスワールド(W,E)
- 第3回 6月19日 黒部市 黒部市吉田科学館(W,E)
- 第4回 7月31日 金沢市 いしかわ子ども交流センター(W)
- 第5回 8月28日 四日市市 じばさん三重(W,E)
- 第6回 9月24日 富山市 富山市科学博物館(W,E)
- 第7回 10月9日 坂井市 エンゼルランドふくい(W,E,R)
- 第8回 11月13日 松阪市 みえこどもの城(E,R)
- 第9回 1月15日 焼津市 焼津科学天文館(E)



活動狙い

活動スローガンを『新領域のモビリティ技術を学ぶ場、体験する場を提供』とし、会員勧誘を目的に、「人とくるまのテクノロジー展2022 NAGOYA」において、中部支部として企画展示した。

実施内容

- (1) リアル展示
 - ・ 認知,判断,操作,通信,地図分野で、7社の企業の技術パネルを展示。
- (2) オンライン展示
 - ・ リアル展で表示した技術を掲載。
- (3) 試乗体験会
 - ・ 21年度の企画にもとづき、ホール内で自動運転車の試乗会を開催。



技術展示



リアル展示ブース



試乗車両マイリー

活動狙い

- 中部地区の会員を増強するため、会員・非会員にかかわらず、多くの技術者が注目する「人とくるまのテクノロジー展2022 NAGOYA」を活用し、イベントを開催する。

実施内容

- 研究発表会： 若手技術者の研究成果を、より多くの研究者に知っていただく場を提供する。
18件のリアル発表を録画収録し、オンラインで配信。
結果、3558件のアクセスあり。
- 講演会： 中部支部企画「新技術領域の取組」の技術展示のテーマに合わせ、「自動運転」について、3件の講演を録画収録し、オンラインで配信。
結果、3134件のアクセスあり。

⑫ 協賛ほか

1. 協賛

狙い

知識の幅を広げ、関連団体との連携を深めることで、会員サービスの向上を図る。

実施内容

他学会および団体等の11機関、29事業に協賛・協力。

2. 支部長会社6社会

狙い

自技会を取り巻く環境は近年変化*したことから、支部活動を振り返り、事業運営の健全維持を図る。

*会員構成, コロナ禍, デジタル化等

実施内容

変化内容に照らし、支部の課題を抽出し、議論および分析。

行事参加率の低下、参加者年齢の高齢偏りなどの現状が明らかになった。

1. 2022年度 支部事業報告の件
- 2. 2022年度 支部会計決算報告の件**
- 3. 2022年度 支部事業および会計監査報告の件**
4. 2023年度 支部役員異動の件
5. 2023年度 支部方針および事業計画の件
6. 2023年度 支部予算の件

議案2. 2022年度 支部会計決算報告の件

単位:円(除消費税)

科 目		2022年度 予算(a)	2022年度 実績(b)	差額 (b)-(a)
収入	当期収入合計(A) 交付金+事業収入	23,014,000	19,623,093	▲ 3,390,907
	前期繰越収支差額	14,815,879	14,815,879	0
	収入合計(B)	37,829,879	34,438,972	▲ 3,390,907
支出	事業費	29,526,000	27,871,907	▲ 1,654,093
	当期支出合計(C)	29,526,000	27,871,907	▲ 1,654,093
当期収支差額 (A)-(C)		▲ 6,512,000	▲ 8,248,814	▲ 1,736,814
次期繰越収支差額 (B)-(C)		8,303,879	6,567,065	▲ 1,736,814

議案2. 2022年度 支部会計決算報告の件

■収入

■支出

科目別収支計算書(自2022年4月1日 至2023年3月31日) (単位:円 消費税を除く)

科目別収支計算書(自2022年4月1日 至2023年3月31日) (単位:円 消費税を除く)

科目	行番号	2022年度 予算	2023年3月 累計			備考 (差額の主な要因)
			予算(a)	実績(b)	差額(b-a)	
収入						
1. 交付金	1	11,551,000	11,551,000	11,551,000		
(1)本部交付金	2	10,551,000	10,551,000	10,551,000	0	
(2)特別交付金	3	1,000,000	1,000,000	1,000,000	0	社会貢献:90万円、学生フォーミュラ10万円
2. 事業収入	4	11,463,000	11,463,000	8,071,798	▲ 3,391,202	
(1)支部通常総会	5	650,000	650,000	0	▲ 650,000	会員パーティ中止
(2)講習会・交流会	6	2,043,000	2,043,000	1,223,630	▲ 819,370	
a)第1・4回技術講習会	7	501,000	501,000	305,453	▲ 195,547	参加者数減
b)第2・5回技術講習会	8	1,000,000	1,000,000	641,817	▲ 358,183	参加者数減
c)第3回技術講習会	9	400,000	400,000	238,179	▲ 161,821	参加者数減
d)技術交流会	10	142,000	142,000	38,181	▲ 103,819	募集人数減
(3)技術者懇談会	11	620,000	620,000	0	▲ 620,000	参加費無料に変更
(4)体験型講習会	12	600,000	600,000	340,908	▲ 259,092	募集人数減
(5)見学会	13	1,120,000	1,120,000	488,168	▲ 631,832	参加者数減
(6)研究発表会	14	0	0	0	0	
(7)支部報刊行	15	6,280,000	6,280,000	5,840,000	▲ 440,000	広告収入減
(8)学生関連	16	150,000	150,000	179,092	29,092	
a)学自研	17	150,000	150,000	129,092	▲ 20,908	
b)中部学生フォーミュラ	18	0	0	50,000	50,000	ドライバートレーニング参加費
3. 雑収入	19	0	0	295	295	
当期収入合計(A) 1~3の合計	20	23,014,000	23,014,000	19,623,093	▲ 3,390,907	
4. 前期繰越収支差額	21	14,815,879	14,815,879	14,815,879	0	
収入合計(B)	22	37,829,879	37,829,879	34,438,972	▲ 3,390,907	

科目	行番号	2022年度 予算	2023年3月 累計			備考 (差額の主な要因)
			予算(a)	実績(b)	差額(b-a)	
支出						
1. 事業費	23	29,526,000	29,526,000	27,871,907	▲ 1,654,093	
(1)支部通常総会	24	2,000,000	2,000,000	1,057,022	▲ 942,978	会場費、軽飲食費減
(2)講習会・交流会	25	2,437,000	2,437,000	2,618,055	181,055	
a)第1・4回技術講習会	26	688,000	688,000	967,646	279,646	撮影費増
b)第2・5回技術講習会	27	943,000	943,000	1,064,469	121,469	撮影費増
c)第3回技術講習会	28	498,000	498,000	463,640	▲ 34,360	
d)技術交流会	29	308,000	308,000	122,300	▲ 185,700	会場費減
(3)技術者懇談会	30	1,898,000	1,898,000	563,372	▲ 1,334,628	会場費、軽飲食費減
(4)体験型講習会	31	1,029,000	1,029,000	1,283,817	254,817	レンタカー費用増
(5)見学会	32	2,130,000	2,130,000	1,016,973	▲ 1,113,027	バス費用減
(6)研究発表会	34	1,210,000	1,210,000	1,294,148	84,148	
(7)支部報刊行	33	5,564,000	5,564,000	5,121,847	▲ 442,153	外注費減
(8)社会貢献活動	35	1,160,000	1,160,000	1,548,542	388,542	消耗品費増
(9)学生関連	36	200,000	200,000	3,076,044	2,876,044	
a)学自研	37	200,000	200,000	610,993	410,993	会場費、交通費増
b)中部学生フォーミュラ	38	0	0	2,465,051	2,465,051	合同試走会費用増
(10)刊行物出版	39	540,000	540,000	498,300	▲ 41,700	
(11)会員関連	40	8,256,000	8,256,000	7,957,783	▲ 298,217	人テク展名古屋出展費用減
(12)役員会	41	1,688,000	1,688,000	502,105	▲ 1,185,895	
a)夏季役員会	42	600,000	600,000	490,955	▲ 109,045	軽飲食費減
b)新年役員会	43	630,000	630,000	11,150	▲ 618,850	会場費、軽飲食費減
c)顧問会・理事会	44	458,000	458,000	0	▲ 458,000	会場費、軽飲食費減
d)常任幹事会・幹事会	45	0	0	0	0	
(13)共通	46	1,414,000	1,414,000	1,333,899	▲ 80,101	
当期支出合計(C)	47	29,526,000	29,526,000	27,871,907	▲ 1,654,093	
当期収支差額(A)-(C)	48	▲ 6,512,000	▲ 6,512,000	▲ 8,248,814	▲ 1,736,814	
次期繰越収支差額(B)-(C)	49	8,303,879	8,303,879	6,567,065	▲ 1,736,814	



Adobe Acrobat
文書

◆公益法人に求められる財務三要件の達成状況

三要件、全て達成

要件	内容	22年度決算
①公益事業比率	公益目的事業にかかる費用の全費用に占める割合が50%以上であること	57%
②収支相償	公益目的事業に係る収入が、その実施に要する適正な費用を償う額を超えないこと	条件を満たす 7,942,706 < 15,911,805 (単位：円)
③遊休財産額 保有制限	遊休財産の額が公益目的事業にかかる費用を超えないこと (100%以下)	41%

監査報告

2022年度事業および会計の監査を2023年4月26日（水）に行った結果、
いずれも適正かつ正確であることを認めます。

2023年 4月 26日

監査役 鳥谷尾哲也 

監査役 佐々木憲夫 

1. 2022年度 支部事業報告の件
2. 2022年度 支部会計決算報告の件
3. 2022年度 支部事業および会計監査報告の件
- 4. 2023年度 支部役員異動の件**
5. 2023年度 支部方針および事業計画の件
6. 2023年度 支部予算の件

議案4. 2023年度 支部役員異動の件

1. 支部理事候補者(敬称略)

※ 社名の50音順に記載

推薦機関名	新任理事	退任理事	理由
(株)コンポン研究所	わたなべ ひろやす 渡部 浩康 (取締役)	杉浦 繁貴	推薦機関の人事異動による
ジャトコ(株)	すずき まさる 鈴木 優 (VP)	荒井 隆文	推薦機関の人事異動による
大豊工業(株)	かのう ともひろ 加納 知広 (執行役員)	鈴木 徹志	推薦機関の人事異動による
トヨタ自動車(株)	のりかね そうた 則包 壮大 (CPH)	葛巻 清吾	推薦機関の人事異動による
(株)豊田自動織機	くまざわ そうたろう 熊澤 聡太郎 (経営役員)	大西 謙一	推薦機関の人事異動による
トヨタ紡織(株)	つのだ ひろき 角田 浩樹 (執行役員)	寺地 誠司	推薦機関の人事異動による

議案4. 2023年度 支部役員異動の件

1. 支部理事候補者 続き (敬称略)

※ 社名の50音順に記載

推薦機関名	新任理事	退任理事	理由
トヨタ紡織(株)	とらお まさのり 虎尾 正徳 (領域長)	小島 和美	推薦機関の人事異動による
(株)ランテックス	ふかざわ たかし 深沢 孝志 (部長)	岡本 剛	推薦機関の人事異動による
本田技研工業株(株) 鈴鹿製作所	たかはし ひであき 高橋 秀明 (部長)	中村 貴明	推薦機関の人事異動による

2. 支部監査役候補者(敬称略)

新任監査役		退任監査役	
所属機関名	氏名	所属機関名	氏名
元 大豊工業(株)	くすのき たかひろ 楠 隆博	元 (株)豊田自動織機	佐々木 憲夫

1. 2022年度 支部事業報告の件
2. 2022年度 支部会計決算報告の件
3. 2022年度 支部事業および会計監査報告の件
4. 2023年度 支部役員異動の件
- 5. 2023年度 支部方針および事業計画の件**
6. 2023年度 支部予算の件

1. 支部方針

2. 組織

3. 支部役員会日程

4. 事業計画

<事業計画>

事業計画（全体）

支部通常総会 および 併催行事

- ① 見学会
- ② 技術講習会
- ③ 技術交流会
- ④ 体験型講習会
- ⑤ 総会講演会
- ⑥ 技術者懇談会
- ⑦ 中部支部報
- ⑧ 学生自動車研究会
- ⑨ 社会貢献「キッズ・モノづくりワンダーランド」
- ⑩ 新技術領域への取組
- ⑪ ワーキング（人テク） 研究発表会，講演会

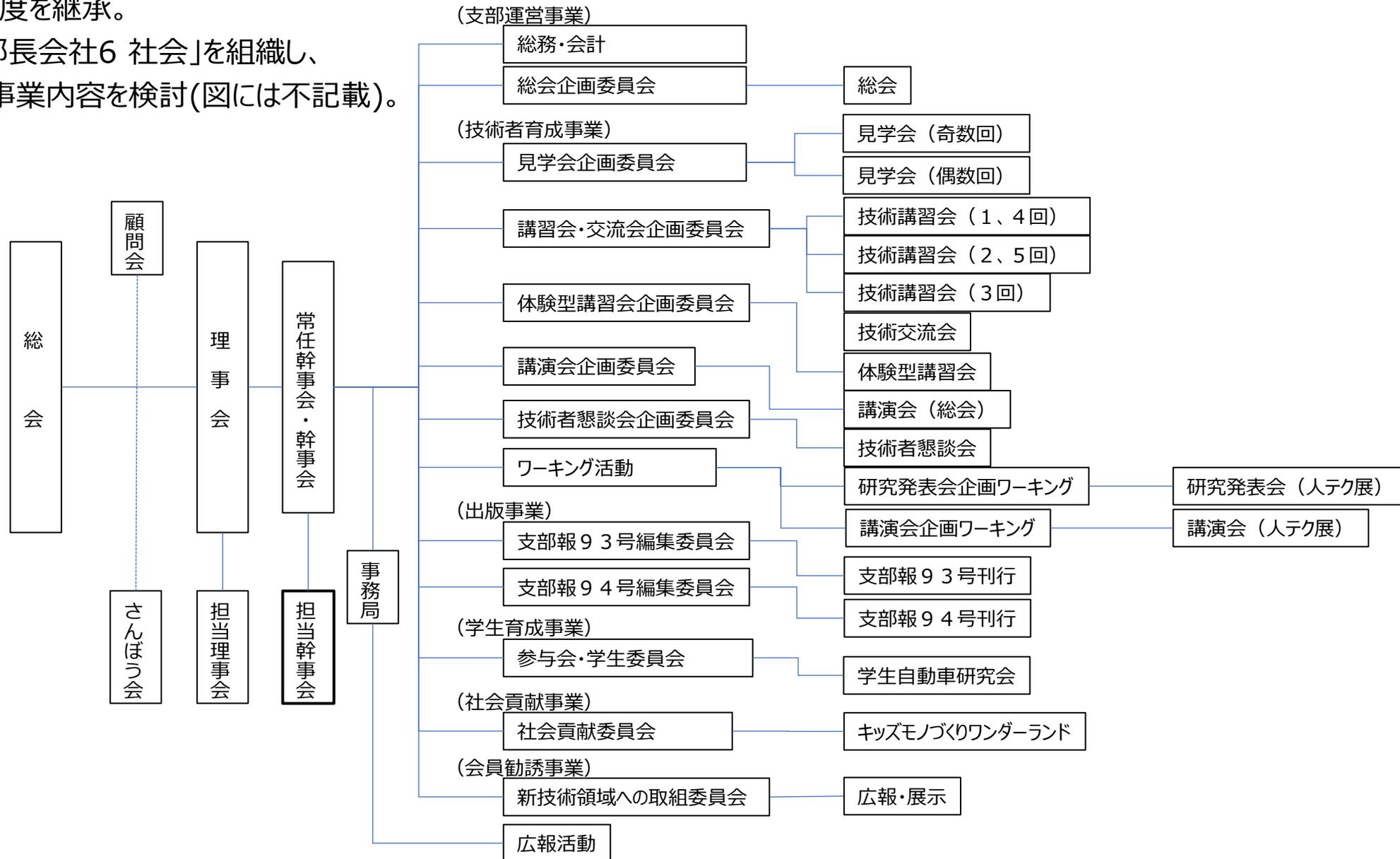
新型コロナ禍に加えて、海外の政情不安を影響受ける中で、自動車業界は視野を広げ、サステイナブルなモビリティ社会を築いていかねばならない。かたや自動車技術会の会員数は、2018年ころをピークに本部・中部支部ともに減少し始め、喫緊の課題となっている。

このような状況の中で中部支部は、サービスをより充実し、人材の育成を進め、会員増強を図っていく。これらを踏まえ、以下3点を重点項目として取り組む。

- **会員の研鑽のため、従来の発想にとらわれず、より一層魅力ある内容に活動をリニューアルしていく**
- **デジタル技術を駆使して情報発信し、会員・非会員問わず、支部の活動を露出させていく**
- **外部組織と連携を試行し、サービスのブロード化、事業の選択と集中を進め、効率的運営を図る**

議案5-2. 組織

- 体制と事業は2022年度を継承。
- 担当幹事会下に「支部長会社6 社会」を組織し、2024年度にむけて、事業内容を検討(図には不記載)。



議案5-3.支部役員会日程

2022年度と同様の日程とする。対面開催とオンライン開催とを効果的に使い分け、メリハリある会合とする。

	行 事	出 席 対 象	開 催 日	開催方法
役員会	春季合同役員会	支部長、担当理事、常任幹事、幹事、監査役	5月12日(金)	オンライン
	夏季合同役員会 +講演会	支部長、理事、常任幹事、幹事、さんぼう会、監査役	8月25日(金)	オンライン
	秋季合同役員会	支部長、担当理事、常任幹事、監査役	11月27日(月)	オンライン
	新年合同役員会 +新年祝賀パーティー	支部長、理事、担当理事、常任幹事、幹事、 さんぼう会、監査役、 賛助会員	2024年 1月19日(金)	対面
	担当幹事会 (年4回)	担当幹事 (常任幹事、幹事の各一部)	6月27日(火) 9月12日(火) 11月2日(木) 2024年 2月 6日(火)	対面+ オンライン
	支部通常総会 +講演会、会員パーティー	支部長、理事、担当理事、常任幹事、幹事 さんぼう会、監査役、 正会員、学生会員	6月19日(月)	対面

議案5-4. 事業計画 (全体)

事業	顧問 役員 【本部事業】	会 担 当 幹 事 会 グ ル ー プ 事 務 担 当 者 会 議	見 学 会	研 究 発 表 会 ・ 講 演 会 技 術 講 習 会 体 験 型 講 習 会 新 技 術 領 域 へ の 取 組	技 術 交 流 会 社 会 貢 献	学 生 自 動 車 研 究 会 学 生 フ ォ ー ミュ ラ	出 版	
4月			14日(金) No.1 ㈱キャタラー [タッド]	21日(金) 第1回技術講習会 (アクトシティ浜松) [ヤマハ発動機]		23日(日) 第1回キッズ・モノづくり ワンダーランド (岐阜:サイエンスワールド) [トヨタ車体]	15日(土) WEB開催 参与会#1・学生委員会#1 安全ミーティング#1 [静岡理科大学]	3日 メルマガ発行、HP更新
5月	12日(金) WEB開催 春季合同役員会 No.5 担当理事会/常任幹事会 [デンソー] 24日(水)~26日(金) 【本部春季大会】 【人テク展 2023 横浜】 (パシフィコ横浜) 25日(木) 〽️開催 【本部定時総会】 (パシフィコ横浜)		19日(金) No.2 本田技研工業 鈴鹿製作所 [本田技研工業]			28日(日) 第2回キッズ・モノづくり ワンダーランド (愛知:とよた科学体験館) [東海理化]	20日(土) 中止 支部合同試走会#1 (小笠山総合運動公園)	8日 メルマガ発行、HP更新
6月	19日(月) 通常総会・併催行事 (ANA クラウン ライブ 新幹線 ランコト名古屋) [デンソー]	27日(火) 〽️開催 No. 5 担当幹事会 [デンソー]	23日(金) No.3 スズキ 相良工場 [豊田合成]	19日(月) 総会講演会 (ANA クラウン ライブ 新幹線 ランコト名古屋) [トヨタ紡織]		18日(日) 第3回キッズ・モノづくり ワンダーランド (富山:黒部市吉田科学館) [アイシン]	10日(土) WEB開催 安全講習会#1 [静岡理科大学] * * 日() WEB開催 ものづくりセミナー [豊橋技術科学大学] 24日(土) WEB開催 安全講習会#2 [静岡理科大学]	1日 メルマガ発行、HP更新
7月	5日(水)~7日(金) 【人テク展 2023 名古屋】 (Aichi Sky Expo) 〽️開催	18(火) 〽️開催 グループ事務担当者会議 (KKRホテル名古屋) [デンソー]	21日(金) No.4 デンソー高棚製作所 [デンソーテクノ]	5日(水) 〽️開催 人テク展 講演会 (Aichi Sky Expo) [三菱自動車工業] 6日(木) 研究発表会 (Aichi Sky Expo) [三菱自動車工業] 7日(金)~31日(月) 第2回技術講習会 [アイシン] WEB配信	14日(金) 第1回技術交流会 (豊田中央研究所アクト) [豊田中央研究所]	22日(土) 第4回キッズ・モノづくり ワンダーランド (石川:のと里山里海ミュージアム) [スズキ]	8日(土) WEB開催 学生委員会#2 安全ミーティング#2 [静岡理科大学] 15日(土) WEB開催 基礎技術交流会#1 [福井大学] 22日(土)~23(日) 支部合同試走会#2 (小笠山総合運動公園) 29日(土) WEB開催 中部交流会#1 安全講習会#3 [静岡理科大学]	3日 メルマガ発行、HP更新

・左図は4-7月までの抜粋。
全体は添付のPDFを参照。

・ () 内は開催会場、
[] は担当会社・担当校

・見学会の見学先は、候補先
として折衝中のものもあり。



Adobe Acrobat
文書

支部通常総会 および 併催行事

◆ 開催日 : 2023 年6 月19日 (月)

◆ 場 所 : ANA クラウンプラザホテルグランコート名古屋

(1) 通常総会 : 15:00 – 16:00

開会の辞,

支部長挨拶, 来賓挨拶

議事 2022年度 事業報告・会計決算報告, 事業および会計監査報告

2023年度 事業計画・予算

支部事業活動功労団体表彰, 本部フェローの贈呈,

閉会の辞

(2) 講演会 16:10-17:30 (一般公開)

講師 Future株式会社 CEO 井原 慶子様

演題 「デジタルモビリティサービスによる脱炭素・地域経済圏創出」 .. 議案5-4⑤ 講演会(総会)に再掲

(3) 会員パーティ 17:45-19:15

狙い

- 工場見学及び講演を通して、技術情報や技術動向を現地現物で提供。13回/年 開催。
- 自動車業界のみならず、異業種やCASE/MaaS/IoT等先進技術領域の見学先も織り込む。
- 開催にあたっては、見学先と密に連携し新型コロナウイルス感染防止対策を確実に実施。

計画内容

回数	開催月	見学先	分野	回数	開催月	見学先	分野
①	4月	キャタラー アーク・クリエイション・センター	自動車部品	⑧	11月	名大、トヨタ博物館（北陸地区限定）	異業種
②	5月	本田技研工業 鈴鹿製作所	車体・エンジン	⑨	11月	カヤバ 岐阜北工場	自動車部品
③	6月	スズキ 相良工場	車体・エンジン	⑩	12月	童夢（若手入会キャンペーン対象者限定）	車体・エンジン
④	7月	デンソー 高棚製作所	自動車部品	⑪	1月	SUBARU航空宇宙カンパニー 半田工場	異業種
⑤	8月	堀場製作所 びわこ工場	異業種	⑫	2月	愛知製鋼 知多工場 & 鍛造工場	材料
⑥	9月	オークマ 本社工場	工作機械	⑬	2月	(仮) 川崎重工 岐阜工場	異業種
⑦	10月	ダイフク 滋賀事業所	異業種				

取り組み

- 募集規模の適正化（40→20名）やPR効果を意識したイベント告知で参加率向上を図る。
- 若手に魅力のあるコンテンツの企画・実践に重点的に取り組む。
- 若手技術者入会キャンペーンの特典（無料化）として、対象者枠5名の確保や限定見学会を開催する。

狙い：

- 会員の研鑽と視野拡大に貢献することを目的に開催する。
- 幅広い分野からのテーマ選定により多くの参加者を見込む。
- 講演者と参加者が直接交流する機会を設け、講演者と参加者それぞれの満足度向上を図る。

計画内容

回	テーマ	開催日/期間	手段・場所
1	安全・魅力なクルマづくり	4月21日(金)	対面, アクトシティ浜松
2	循環型社会とこれからのモビリティ	7月7日(金)～31日(月)	オンデマンド配信
3	(仮)サステイナブルな社会を支える技術	9月18日(月)～10月8日(日)	オンデマンド配信
4	市場を進化させるクルマたち	10月19日(木)	対面, 三島市民文化会館
5	(仮)MaaS関連 (ITSワールド共催)	11月24日(金)	対面, ポートメッセ名古屋

取り組み

- コロナ状況改善に伴い、リアル開催にも対応していく。
- 若手に魅力のあるコンテンツの企画とともに、他学会などへの呼びかけなど参加者増に努める。

ねらい

同じ分野の研究・開発に携わっている技術者・研究者の研鑽と相互交流。

実施内容 開催日・方法・テーマ：

- ・第1回 7月14日（金） **豊田中央研究所_アクタスBホール（会場集合型、リアル開催）**
講師4名、参加者募集28名、「クルマの電動化ーインホイールモータへの期待ー」
- ・第2回 1月26日（金） **ZOOM（オンライン開催）**
講師3名、参加者募集15名、「クルマのモデルベースデザイン（仮）」
- ・事前Webアンケートを実施、本会への期待と質問事項を募る。
- ・講師による講演、全員による全体討議（上記事前Webアンケートの期待と質問が話題の中心）、講師をリーダーとしたグループ討議の3部構成

今後の予定

- ・6月28日まで参加者募集、第1回を7月14日に会場集合型で開催する。

狙い 自技会活動の利用価値の理解度向上を目的として、「体験する」を開催し、会員サービスの充実を図る。

参加者には、車の挙動を体験させ、安全運転に対する再認識と、各人の運転技術を向上させていただく。

テーマ 「日常では経験できない車の挙動体験会」

＜交通事故は、予防できる！交通安全講習会に参加し、未来への投資をしよう！！＞

開催日・場所 2023.11.08(水) 9:00～16:30 「キョウセイ交通大学様・・・岡崎市」(募集人員：20名～40名)

運営内容 23年度は、22年度のプログラムと同様、下記5項目(1)～(5)を実施予定。

- (1)受付時及び講習説明時に「自技会紹介と入会の案内」
- (2)危険回避運転、低μ路ABS作動による「安全運転体験」
- (3)スラローム、タイムアタックによる「車両挙動体験」「ステアリング体験」
- (4)安全意識向上のための「死角体験」(別メニューに変更の場合あり)
- (5)座学として「○○○○技術講義」(○○○○様)



注) 体験型で統一するならば、他の体験プログラムに変更する事も検討中。(エアバック展開実演、自動ブレーキ体験etc 可能性を検討していく。)

* 参加者に対し技術的に又、大いに参考になる内容を精査し、今後決定していく。

上記(2)～(4)のプログラム内容については、更なる会員サービス向上の観点から引続き検討していく。

また、昨今の色々な状況を加味し、運営予算の見直し(削減等)も視野に入れ検討していく。

狙い

自動車関連技術の最新情報を、自動車技術に興味を持つ多くの技術者に提供し、自動車技術の将来の展開への期待を醸成するとともに、会員以外の方には、自動車技術へ感心を広げ、自動車技術会の新規会員獲得に繋がる事を期待する。

開催日・場所

2023年6月19日(月) 16:10～17:30

ANAクラウンプラザホテルグランコート名古屋(名古屋市中区)

講演者

Future株式会社 CEO 井原 慶子様

講演テーマ

デジタルモビリティサービスによる脱炭素・地域経済圏創出

＜コロナ禍に商店街の人たちの苦勞と声を聞いて生み出したデジタルモビリティサービス。

密にならずに脱炭素なモビリティと、地域経済圏を生み出す「GOGO！シェア」プラットフォーム等地域DXをご紹介頂く。＞

開催方式

上記ホテルでの**リアル開催**

(コロナの感染拡大等 状況変化があればオンライン開催等 総会運営方針に併せて変更もあり得る)

運営内容

自技会中部支部の新型コロナウイルス対応ガイドラインに沿った運営を徹底する。



概要

目的・テーマ：所属会社、経歴の枠を越えた技術者同士の研鑽と交流による人脈作り、技術者に求められる資質・能力向上の気づきを得る。（22年度を継承）

運営：22年度を継承するが、面着や懇親会開催を望む声が散見されるため、実地開催を検討する。

実施内容

	開催日	討議テーマ（案）	募集定員
中堅技術者懇談会	2023年9月29日	エンジニアのジレンマ ～技術者自身の葛藤・経験を 相互に共有し、今後に活かす～	20名 * 中堅（35歳前後）
若手技術者懇談会	2023年12月1日	コミュニケーションってとれてる？ 職場や身近な人との人間関係をよりよく するために今すること・できること	20名 * 若手（25～29歳位）
女性技術者懇談会	2024年2月16日	私の働き方	20名

今後の予定

入会促進を目的に、22年度は参加費無料で開催したが、入会者は2名と限定的。
23年度は他事業との横並びを考慮し、参加費を徴収する。正会員2,000円、非会員5,000円と設定予定。

概要

目的：会員の幅広い知識、見識の一助となる情報を提供する。

発刊予定：93号 2023年9月27日, 94号 2024年2月1日

運営：会員が興味を持てるような特集記事を構成し、読みやすく、わかりやすい表現になるよう心がける。
電子化に伴う記事構成の変更や写真枚数・動画や文字サイズの調整、広告に関するページネーションの変更や 掲載方法・価格の見直しなどを進め、一層のサービスの向上につながることを目指す。

実施内容(詳細別紙)

93号について

編集担当：編集長 石川 良輔(スズキ)、副編集長：西澤 幸男(アドヴィックス)

特集テーマ：未来の暮らしを創る(仮)

記事構成：特集(5件)、シリーズ中部(1件)、自動車の豆知識(2件)、モータースポーツ(1件)、いっぽくしよまい(6件程度)、
支部事業紹介(2件)、会員の広場(1件)、支部事業報告を予定

94号について

編集担当：編集長 山田昌彦(愛知機械)、副編集長：伴 和義(三菱自動車)

編集活動：4月に活動を開始。特集テーマ・取材記事検討に着手。

今後の予定(詳細別紙)

93号 2023年1月開始し1から2回/月の委員会を設定済

94号 2023年4月開始し1から2回/月の委員会を設定済

概要

学生会員の自動車技術への関心を深め、会員相互の親睦を図る。

2022年度の事故を教訓に、安全を強く意識してイベントを計画・実施する。

実施計画

行事	頻度	狙い
学生委員会	5回 (4月、7月、10月、12月、2月)	イベント計画、イベント準備の進捗確認、イベント報告、など
参与会	2回 (4月、10月)	イベント計画確認、イベント報告
安全ミーティング	5回 (4月、7月、10月、12月、2月)	安全意識向上
安全講習会	5回 (5月、6月、7月、9月、11月)	安全のための知識の習得
支部合同試走会	3回 (5月 (中止)、7月、8月)	大会に向けた車両開発、ドライバートレーニング
中部支部試走会	1回 (9月)	翌年の車両開発のためのデータ取得
カート走行会	1回 (2月)	運転技術向上、レースオフィシャルの練習、大学間の交流
交流会	4回 (7月×2、8月、10月)	学生フォーミュラのチーム運営、静的競技などを題材に議論し、大学間の交流を図る
ものづくりセミナー	1回 (5月)	ものづくりにおける、重要なポイント、楽しさ、難しさを、新入生に体験してもらう
テクニカルセミナー	1回 (12月)	エンジンに関する知識・技術の向上
レーステスト見学	3回 (10月、2月、3月)	レースチームメンバーとしての動きや、最新のレースにおける技術を学ぶ
学術講演会	1回 (3月)	自動車に関する研究を相互に発表し、最新研究について知見を深める

概要

狙い：子供たちのモノづくりに挑戦する楽しさや感動の育み。将来のエンジニア誕生のきっかけ作り。

開催数：中部地区7県にて年9回、および本部主催のキッズエンジニアにも参加

内容：「ウインドカー作り(W)」「エンジン分解組立(E)」「ロボットカープログラミング(R)」

「学生フォーミュラカー展示」（3拠点で計画）

実施内容

第1回 4月23日 瑞浪市 サイエンスワールド(W,E)

第2回 5月28日 豊田市 とよた科学体験館(W,E,R,F)

第3回 6月18日 黒部市 黒部市吉田科学館(W,E)

第4回 7月22日 七尾市 のと里山里海ミュージアム(W)

第5回 8月4,5日 キッズエンジニア(W)@ポートメッセなごや

第6回 8月27日 四日市市 そらんぼ四日市(W,E)

第7回 9月16日 松阪市 みえこどもの城(E,R)

第8回 10月8日 坂井市 エンゼルランドふくい(W,E,R,F)

第9回 10月28日 富山市 富山市科学博物館(E,R,F)

第10回 1月14日 焼津市 焼津科学天文館(E)

コロナ対策

感染対策は、2022年度と同様に開催館と協議しながら決定していく。

概要

目的：21年度/22年度で経験し、ノウハウを確立した告知・認知活動および非会員企業/団体との共同活動から入会活動に結びつける取組を継続する。また課題となっている中部支部予算との成立性を図り、次年度以降も本活動が継続的に入会勧誘事業としての成果があげられるための土台づくりを行う。

開催日：22年11月に委員会活動キックオフして以降、2回/月の頻度で委員会を開催。

テーマ：24年度以降活動企画の土台作り

運営：委員会メンバー5名および中部支部事務局サポートメンバーにて委員会構成し、委員会開催。
また、本部の展示会WGにオブザーバとして参加。

実施内容

アジェンダ：下記のイベントに関し、24年度の方角性を決める（一部22年度より継続）

- ①24年度以降の人テク名古屋中部支部リアルブース出展（イベント運営会社とブース内容を検討中）
- ②協力企業との共同活動成果を中部支部HP等に掲載（中部支部事務局と掲載内容を検討中）
- ③中部支部ポスター等により認知・告知活動を展開（23年度ポスター完成。次年度以降の製作方法を手順化）

今後の予定

23年10月までに実施内容を確定し、11月より24年度リアルブース対応に向けたキックオフができるよう準備する。

議案5-4. ⑪ワーキング(人テク) a.研究発表会

概要

目的：若手技術者の発表機会、新技術を支える基礎技術の告知機会を創出

開催日：2023年7月6日（木）10:30～16:05

運営：実開催（Aichi Sky Expo 特設会場にて）

実施内容

テーマ	No.	発表者		タイトル
要素技術	1	株式会社 アドヴィックス	戸澤 数馬	AHB-G大流量ギヤポンプ開発
	2	アイシン高丘 株式会社	田中 芳弥	FCEV向け FCスタック用ターミナルの開発
	3	株式会社 東海理化	片岡 研人	UWB無線システムによるデジタルキーの高精度測位 技術開発
シャシ・ボデー/ フリー	4	株式会社 ジェイテクト	玉泉 晴天	リンクレスステアバイワイヤの開発
	5	豊田合成 株式会社	上條 隆明	UVC-LED による空調機向け抗ウイルスダクトに関 する研究
要素技術	6	トヨタ車体 株式会社	池田 貴恭	自動車向け植物材料の汎用化に向けた開発
	7	株式会社 アイシン	野末 勝也	ニューマチックメカ式バルブの開発
要素技術	8	大豊工業 株式会社	児玉 勇人	エンジン軸受用銅合金への潤滑油添加剤による境 界膜の活用
	9	シャトコ 株式会社	小田 敏弘	貧潤滑環境下での耐力を向上させる歯車材料・工 法の開発
	10	日本特殊陶業 株式会社	市橋健太郎	圧電セラミックス/デバイスの紹介と次世代モビリティ分 野への適用可能性

テーマ	No.	発表者		タイトル
パワートレイン	1	株式会社 豊田中央研究所	池戸 隆人	機械学習によるモデリング手法を活用した後処理状態 推定 - NOx吸蔵還元型触媒モデルの提案と実機 データによる精度評価 -
	2	株式会社 日産オートモーティブ テクノロジー	千葉 智喜	軽EVの長距離移動を実現するバッテリー冷却と急速充電 制御の最適化
	3	大同メタル工業 株式会社	安藤 彰	自動車エンジン用多層ビスマス-アンチモンオーバレイ付き 軸受の開発
パワートレイン	4	トヨタ自動車 株式会社	宮元 敬範	水素エンジンにおける異常燃焼の発生メカニズムの解析
	5	トヨタ紡織 株式会社	後藤 達也	樹脂タイミングチェーンカバーの開発
操安性/ フリー	6	ヤマハ発動機 株式会社	山口 翔大	マルチボディダイナミクスモデルによる集中剛性を含む二 輪車運動方程式の再現
	7	トヨタテクニカル ディベロップメント 株式会社	村口 和裕	電動車の大規模リアルタイムシミュレータにおける低遅延 FPGA間通信技術
エレクトロニクス/ 環境	8	株式会社 デンソー	中屋敷 侑生	走行中非接触給電システム向け送電コイル自動通電 切替技術
	9	スズキ 株式会社	長内 弘樹	車載リチウムイオン電池をリユースした街灯の開発

今後の予定

事前レクチャー（5月中旬～6月下旬），前刷り集集約 ～6/22

概要

目的：本部企画展示テーマに合わせた講演を選定し、技術者に興味を持っていただき入会につなげる。

開催日：2023年7月5日（水），コンテンツ配信：7月12日（水）開始。

会員外は7月19日（水）まで、会員は7月28日（金）まで、閲覧可能。

テーマ：英知を集結しよう！カーボンニュートラル、その先の循環型社会へ

運営：実開催（Aichi Sky Expo 特設会場にて），Live配信(+録画)、後日コンテンツ配信

実施内容

所属	氏名	タイトル
三菱重工業株式会社 カーボンニュートラル推進室	室長 森原 雅幸 氏	三菱重工業グループのカーボンニュートラル宣言「MISSION NET ZERO」実現に向けた取組
名古屋大学 未来材料・システム研究所	准教授 今岡 淳 氏	車載用パワーエレクトロニクスの技術動向と高性能化へ向けた応用事例

今後の予定

当日の運営について、自技会本部（大成社）との詳細調整

1. 2022年度 支部事業報告の件
2. 2022年度 支部会計決算報告の件
3. 2022年度 支部事業および会計監査報告の件
4. 2023年度 支部役員異動の件
5. 2023年度 支部方針および事業計画の件
- 6. 2023年度 支部予算の件**

議案6. 2023年度 支部予算の件

2023年度支部方針に従い、以下を織り込む

- 会員の研鑽のため、従来の発想にとらわれず、より一層魅力ある内容に活動をリニューアルしていく。
- デジタル技術を駆使して情報発信し、会員・非会員問わず、支部の活動を露出させていく。
- 外部組織と連携を試行し、サービスのブロード化、事業の選択と集中を進め、効率的運営を図る。

単位：円(除消費税)

科 目		2022年度 決算(b)	2023年度 予算(c)	差額 (c)-(b)
収 入	当期収入合計 (A) 交付金+事業収入	19,623,093	21,808,000	2,184,907
	前期繰越収支差額	14,815,879	6,567,065	▲ 8,248,814
	収入合計 (B)	34,438,972	28,375,065	▲ 6,063,907
支 出	事業費	27,871,907	20,762,000	▲ 7,109,907
	当期支出合計 (C)	27,871,907	20,762,000	▲ 7,109,907
当期収支差額 (A)-(C)		▲ 8,248,814	1,046,000	9,294,814
次期繰越収支差額 (B)-(C)		6,567,065	7,613,065	1,046,000

議案6. 2023年度 支部予算の件



■収入

科目	行番号	2022年度		2023年度	増減	備考 (差額の主な要因など)	2021年度 実績(参考)
		予算(a)	決算(b)	予算(c)	差額(c)-(b)		
収入							
1. 交付金収入	1	11,551,000	11,551,000	11,666,000	115,000		11,753,000
(1)本部交付金	2	10,551,000	10,551,000	10,566,000	15,000		10,953,000
(2)特別交付金(フォーミュラ試走会)	3	0	100,000	100,000	0		0
(3)特別交付金(社会貢献キッズ)	4	1,000,000	900,000	1,000,000	100,000		800,000
2. 事業収入	5	11,463,000	8,071,798	10,142,000	2,070,202		7,777,257
(1)支部通常総会	6	650,000	0	650,000	650,000		0
(2)技術講習会・交流会	7	2,043,000	1,223,630	1,662,000	438,370		1,422,714
a)第1・4回技術講習会	8	501,000	305,453	720,000	414,547		294,541
b)第2・5回技術講習会	9	1,000,000	641,817	500,000	▲141,817		871,813
c)第3回技術講習会	10	400,000	238,179	300,000	61,821	【算出方法】 募集目安人数×正会員 費×1.1(非会員費上乘 せ分)	203,635
d)技術交流会	11	142,000	38,181	142,000	103,819		52,725
(3)技術者懇談会	12	620,000	0	210,000	210,000		6,363
(4)体験型講習会	13	600,000	340,908	600,000	259,092		68,180
(5)見学会	14	1,120,000	488,168	1,040,000	551,832		0
(6)研究発表会	15	0	0	0	0		0
(7)支部報刊行	16	6,280,000	5,840,000	5,630,000	▲210,000		6,280,000
(8)学自研	17	150,000	129,092	150,000	20,908		0
(9)中部学生フォーミュラ	18	0	50,000	200,000	150,000		0
3. 雑収入	19	0	295	0	▲295		352
当期収入合計(A) (1~3の合計)	20	23,014,000	19,623,093	21,808,000	2,184,907		19,530,609
4. 前期繰越収支差額	21	14,815,879	14,815,879	6,567,065	▲8,248,814		13,947,708
収入合計(B)	22	37,829,879	34,438,972	28,375,065	▲6,063,907		33,478,317

■支出

科目	行番号	2022年度		2023年度	増減	備考 (差額の主な要因など)	2021年度 実績(参考)
		予算(a)	決算(b)	予算(c)	差額(c)-(b)		
支出							
1. 事業費	23	29,526,000	27,871,907	20,762,000	▲5,926,759		18,862,438
(1)支部通常総会	24	2,000,000	1,057,022	1,960,000	902,978	リアル開催想定	1,486,848
(2)講習会・交流会	25	2,437,000	2,618,055	2,535,000	▲83,055		3,184,461
a)第1・4回技術講習会	26	688,000	967,646	681,000	▲286,646	リアル開催想定	1,649,931
b)第2・5回技術講習会	27	943,000	1,064,469	1,043,000	▲21,469	第2回オンライン、第5回リアル開催想定	882,900
c)第3回技術講習会	28	498,000	463,640	503,000	39,360	オンライン開催想定	529,350
d)技術交流会	29	308,000	122,300	308,000	185,700	第1回リアル、第2回オンライン開催想定	122,280
(3)技術者懇談会	30	1,898,000	563,372	515,000	▲48,372	オンライン開催想定	0
(4)体験型講習会	31	1,029,000	1,283,817	1,288,000	4,183		100,600
(5)見学会	32	2,130,000	1,016,973	1,299,000	282,027	リアル開催想定	188,358
(6)研究発表会	33	1,210,000	1,294,148	111,000	▲1,183,148	リアル開催想定	1,195,722
(7)支部報刊行	34	5,564,000	5,121,847	5,783,000	661,153		5,389,114
(8)社会貢献活動	35	1,160,000	1,548,542	1,140,000	▲408,542		1,207,512
(9)学自研	36	200,000	610,993	430,000	▲180,993		23,217
(10)中部学生フォーミュラ	37	0	2,465,051	1,925,000	▲540,051		491,910
(11)刊行物出版	38	540,000	498,300	544,000	45,700		680,100
(12)会員関連	39	8,256,000	7,957,783	1,240,000	▲6,717,783		1,892,808
(13)役員会	40	1,688,000	502,105	840,000	337,895		1,036,439
a)夏季役員会	41	600,000	490,955	200,000	▲290,955	オンライン開催想定	1,030,476
b)新年役員会	42	630,000	11,150	630,000	618,850	リアル開催想定	0
c)顧問会・理事会	43	458,000	0	10,000	10,000	オンライン開催想定	5,963
d)常任幹事会・幹事会	44	0	0	0	0	オンライン開催想定	0
(14)共通	45	1,414,000	1,333,899	1,152,000	▲181,899		1,785,349
当期支出合計(C)	46	29,526,000	27,871,907	20,762,000	▲7,109,907		18,862,438
当期収支差額(A)-(C)	47	▲6,512,000	▲8,248,814	1,046,000	9,294,814		868,171
次期繰越収支差額(B)-(C)	48	8,303,879	6,567,065	7,613,065	1,046,000	【繰越金合計】	14,815,879



Adobe Acroba
文書

◆公益法人に求められる財務三要件の達成状況

三要件、全て達成見込み

要件	内容	23年度決算
①公益事業比率	公益目的事業にかかる費用の全費用に占める割合が50%以上であること	70%
②収支相償	公益目的事業に係る収入が、その実施に要する適正な費用を償う額を超えないこと	条件を満たす 9,342,000 < 14,596,000 (単位：円)
③遊休財産額 保有制限	遊休財産の額が公益目的事業にかかる費用を超えないこと (100%以下)	52%

- 開会の辞
- 支部長挨拶
- 来賓挨拶
- 議長選出
- 議案
- **支部事業活動 功労者・功労団体 表彰**
- フェロー称号の授与
- 閉会の辞

中部支部規約 処理基準第18条に従い表彰。

■ 功労のあった個人

氏名	支部役員歴
彦坂 篤志	常任幹事，編集委員 (中部支部役員歴 15年、2014年フェロ-受賞)

- 彦坂篤志氏は、2008～2022年度の15年間にわたり中部支部役員に就任され、支部事業の運営に多大な貢献をされた。
この間、支部報編集、見学会、技術者懇談会、技術交流会を担当された。特に支部報編集では、より親しまれる支部報作りに多いにご尽力頂いた。

■ 会員増強活動功労グループ

- 昨年1年間で会員数（人数または比率）を著しく増強した団体

※ 企業と学校各々を、団体名の50音順に記載

団体名	
1	(株)ジェイテクト
2	トヨタテクニカルディベロップメント(株)
3	トヨタ紡織(株)
4	三菱自動車エンジニアリング(株)
5	矢崎総業(株)
6	(大)静岡大学
7	(学)トヨタ名古屋自動車大学校

2校(6,7)は欠席

- 過去3年間で会員数（人数または比率）を著しく増強した団体
ー該当なしー

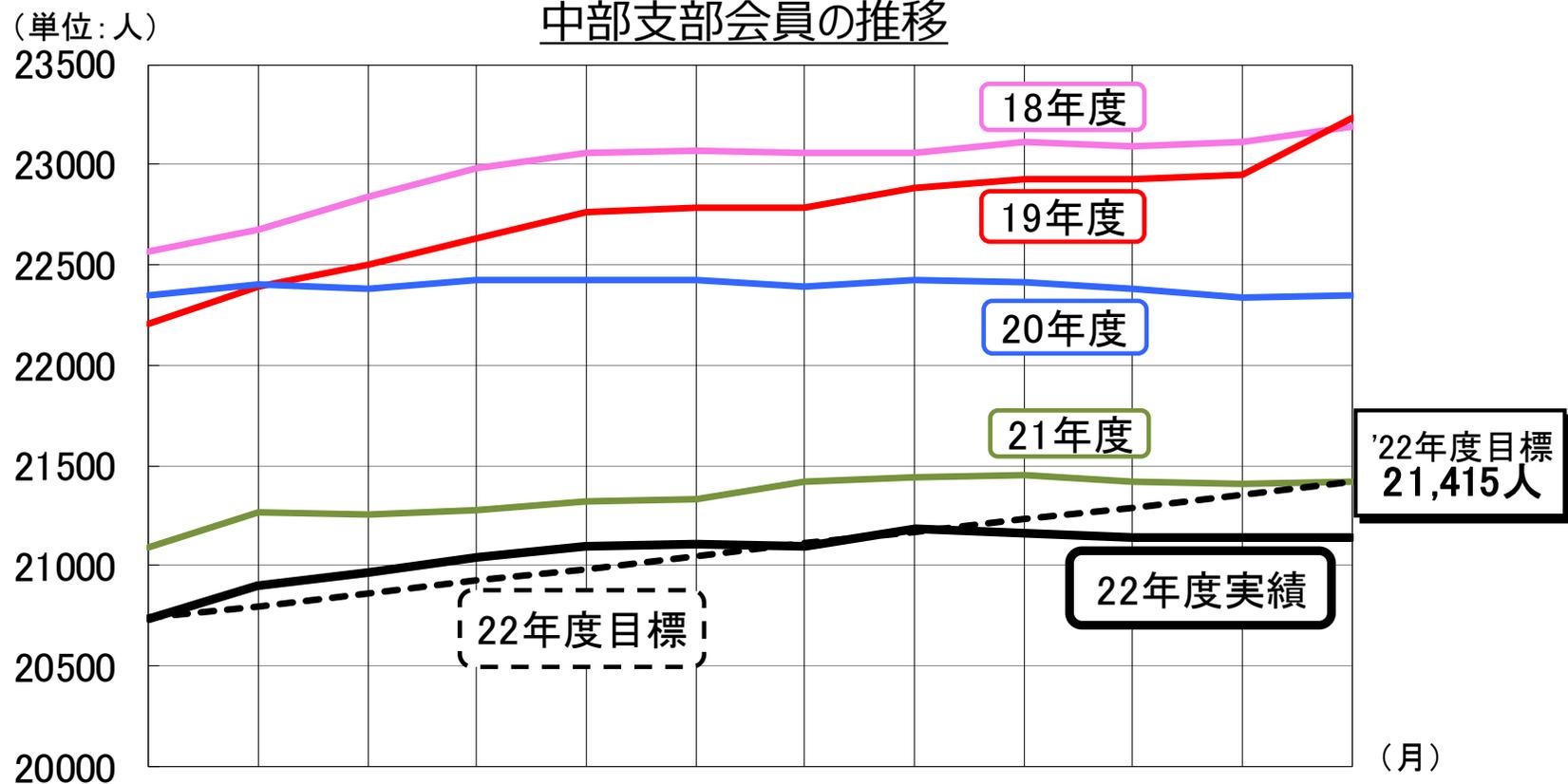
- 開会の辞
- 支部長挨拶
- 来賓挨拶
- 議長選出
- 議案*
- 支部事業活動 功労者・功労団体 表彰
- **フェロー称号の授与**
- 閉会の辞

※ 敬称略 お名前の50音順に記載

氏名	所属
大西 謙一	株式会社豊田自動織機
澤瀬 薫	三菱自動車工業株式会社
鈴木 克宏	三菱自動車工業株式会社
西川 正人	株式会社東海理化
原 徹	三菱自動車エンジニアリング株式会社
深沢 孝志	株式会社トランテックス
森 保仁	株式会社豊田自動織機



公益社団法人 自動車技術会中部支部



年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	3月前年比
18年	22,571	22,676	22,842	22,985	23,061	23,066	23,056	23,061	23,110	23,095	23,112	23,186	-188
19年	22,204	22,396	22,503	22,637	22,762	22,783	22,789	22,885	22,929	22,927	22,953	23,229	43
20年	22,350	22,400	22,381	22,421	22,430	22,428	22,393	22,426	22,414	22,379	22,338	22,353	-876
21年	21,092	21,267	21,258	21,275	21,326	21,332	21,420	21,445	21,455	21,425	21,409	21,415	-938
22年	20,740	20,903	20,965	21,043	21,093	21,110	21,102	21,188	21,164	21,139	21,143	21,142	-273
22年目標	20,740	20,801	20,863	20,925	20,986	21,048	21,109	21,171	21,232	21,293	21,354	21,415	

	行 事	出 席 対 象	開 催 日	開催方法
役員会	春季合同役員会	支部長、担当理事、常任幹事、幹事、監査役	5月13日(金)	オンライン
	夏季合同役員会 + 講演会	支部長、理事、常任幹事、幹事、さんぼう会、監査役	8月25日(木)	オンライン
	秋季合同役員会	支部長、担当理事、常任幹事、監査役	11月25日(金)	オンライン
	新年合同役員会	支部長、理事、担当理事、常任幹事、幹事、 さんぼう会、監査役、賛助会員	2023年 1月25日(金)	オンライン
	担当幹事会 (年4回)	担当幹事 (常任幹事、幹事の各一部)	6月21日(火) 9月13日(火) 11月1日(木) 2023年 2月7日(火)	オンライン
	支部通常総会 + 講演会	支部長、理事、担当理事、常任幹事、幹事 さんぼう会、監査役、正会員、学生会員	6月8日(水)	オンライン

[議案2] 2022年度 支部会計決算報告の件

科目別収支計算書(自2022年4月1日 至2023年3月31日)

(単位:円 消費税を除く)

科目	行 番号	2022年度		2023年3月 累計			備考 (差額の主な要因)
		予算		予算(a)	実績(b)	差額(b-a)	
収入	1. 交付金	1	11,551,000	11,551,000	11,551,000		
	(1)本部交付金	2	10,551,000	10,551,000	10,551,000	0	
	(2)特別交付金	3	1,000,000	1,000,000	1,000,000	0	社会貢献:90万円、学生フォーミュラ:10万円
	2. 事業収入	4	11,463,000	11,463,000	8,071,798	▲ 3,391,202	
	(1)支部通常総会	5	650,000	650,000	0	▲ 650,000	会員パーティ中止
	(2)講習会・交流会	6	2,043,000	2,043,000	1,223,630	▲ 819,370	
	a)第1・4回技術講習会	7	501,000	501,000	305,453	▲ 195,547	参加者数減
	b)第2・5回技術講習会	8	1,000,000	1,000,000	641,817	▲ 358,183	参加者数減
	c)第3回技術講習会	9	400,000	400,000	238,179	▲ 161,821	参加者数減
	d)技術交流会	10	142,000	142,000	38,181	▲ 103,819	募集人数減
	(3)技術者懇談会	11	620,000	620,000	0	▲ 620,000	参加費無料に変更
	(4)体験型講習会	12	600,000	600,000	340,908	▲ 259,092	募集人数減
	(5)見学会	13	1,120,000	1,120,000	488,168	▲ 631,832	参加者数減
	(6)研究発表会	14	0	0	0	0	
	(7)支部報刊行	15	6,280,000	6,280,000	5,840,000	▲ 440,000	広告収入減
	(8)学生関連	16	150,000	150,000	179,092	29,092	
	a)学自研	17	150,000	150,000	129,092	▲ 20,908	
	b)中部学生フォーミュラ	18	0	0	50,000	50,000	ドライバートレーニング参加費
	3. 雑収入	19	0	0	295	295	
	当期収入合計(A) 1~3の合計	20	23,014,000	23,014,000	19,623,093	▲ 3,390,907	
	4. 前期繰越収支差額	21	14,815,879	14,815,879	14,815,879	0	
	収入合計(B)	22	37,829,879	37,829,879	34,438,972	▲ 3,390,907	
支出	1. 事業費	23	29,526,000	29,526,000	27,871,907	▲ 1,654,093	
	(1)支部通常総会	24	2,000,000	2,000,000	1,057,022	▲ 942,978	会場費、軽飲食費減
	(2)講習会・交流会	25	2,437,000	2,437,000	2,618,055	181,055	
	a)第1・4回技術講習会	26	688,000	688,000	967,646	279,646	撮影費増
	b)第2・5回技術講習会	27	943,000	943,000	1,064,469	121,469	撮影費増
	c)第3回技術講習会	28	498,000	498,000	463,640	▲ 34,360	
	d)技術交流会	29	308,000	308,000	122,300	▲ 185,700	会場費減
	(3)技術者懇談会	30	1,898,000	1,898,000	563,372	▲ 1,334,628	会場費、軽飲食費減
	(4)体験型講習会	31	1,029,000	1,029,000	1,283,817	254,817	レンタカー費用増
	(5)見学会	32	2,130,000	2,130,000	1,016,973	▲ 1,113,027	バス費用減
	(6)研究発表会	34	1,210,000	1,210,000	1,294,148	84,148	
	(7)支部報刊行	33	5,564,000	5,564,000	5,121,847	▲ 442,153	外注費減
	(8)社会貢献活動	35	1,160,000	1,160,000	1,548,542	388,542	消耗品費増
	(9)学生関連	36	200,000	200,000	3,076,044	2,876,044	
	a)学自研	37	200,000	200,000	610,993	410,993	会場費、交通費増
	b)中部学生フォーミュラ	38	0	0	2,465,051	2,465,051	合同試走会費用増
	(10)刊行物出版	39	540,000	540,000	498,300	▲ 41,700	
	(11)会員関連	40	8,256,000	8,256,000	7,957,783	▲ 298,217	人テク展名古屋出展費用減
	(12)役員会	41	1,688,000	1,688,000	502,105	▲ 1,185,895	
	a)夏季役員会	42	600,000	600,000	490,955	▲ 109,045	軽飲食費減
	b)新年役員会	43	630,000	630,000	11,150	▲ 618,850	会場費、軽飲食費減
	c)顧問会・理事会	44	458,000	458,000	0	▲ 458,000	会場費、軽飲食費減
d)常任幹事会・幹事会	45	0	0	0	0		
(13)共通	46	1,414,000	1,414,000	1,333,899	▲ 80,101		
当期支出合計(C)	47	29,526,000	29,526,000	27,871,907	▲ 1,654,093		
当期収支差額(A)-(C)	48	▲ 6,512,000	▲ 6,512,000	▲ 8,248,814	▲ 1,736,814		
次期繰越収支差額(B)-(C)	49	8,303,879	8,303,879	6,567,065	▲ 1,736,814		

【議案6】 2023年度 支部予算の件

科目	行番号	2022年度		2023年度	増減	備考 (差額の主な要因など)	2021年度 実績(参考)
		予算(a)	決算(b)	予算(c)	差額(c)-(b)		
収入							
1. 交付金収入	1	11,551,000	11,551,000	11,666,000	115,000		11,753,000
(1)本部交付金	2	10,551,000	10,551,000	10,566,000	15,000		10,953,000
(2)特別交付金(フォーミュラ試走会)	3	0	100,000	100,000	0		0
(3)特別交付金(社会貢献キッズ)	4	1,000,000	900,000	1,000,000	100,000		800,000
2. 事業収入	5	11,463,000	8,071,798	10,142,000	2,070,202		7,777,257
(1)支部通常総会	6	650,000	0	650,000	650,000		0
(2)技術講習会・交流会	7	2,043,000	1,223,630	1,662,000	438,370	【算出方法】 募集目安人数×正会 員費×1.1(非会員費上 乗せ分)	1,422,714
a)第1・4回技術講習会	8	501,000	305,453	720,000	414,547		294,541
b)第2・5回技術講習会	9	1,000,000	641,817	500,000	▲ 141,817		871,813
c)第3回技術講習会	10	400,000	238,179	300,000	61,821		203,635
d)技術交流会	11	142,000	38,181	142,000	103,819		52,725
(3)技術者懇談会	12	620,000	0	210,000	210,000		6,363
(4)体験型講習会	13	600,000	340,908	600,000	259,092		68,180
(5)見学会	14	1,120,000	488,168	1,040,000	551,832		0
(6)研究発表会	15	0	0	0	0		0
(7)支部報刊行	16	6,280,000	5,840,000	5,630,000	▲ 210,000		6,280,000
(8)学自研	17	150,000	129,092	150,000	20,908	0	
(9)中部学生フォーミュラ	18	0	50,000	200,000	150,000	0	
3. 雑収入	19	0	295	0	▲ 295	352	
当期収入合計(A) (1~3の合計)	20	23,014,000	19,623,093	21,808,000	2,184,907		19,530,609
4. 前期繰越収支差額	21	14,815,879	14,815,879	6,567,065	▲ 8,248,814		13,947,708
収入合計(B)	22	37,829,879	34,438,972	28,375,065	▲ 6,063,907		33,478,317
支出							
1. 事業費	23	29,526,000	27,871,907	20,762,000	▲ 5,926,759		18,662,438
(1)支部通常総会	24	2,000,000	1,057,022	1,960,000	902,978	リアル開催想定	1,486,848
(2)講習会・交流会	25	2,437,000	2,618,055	2,535,000	▲ 83,055		3,184,461
a)第1・4回技術講習会	26	688,000	967,646	681,000	▲ 286,646	リアル開催想定	1,649,931
b)第2・5回技術講習会	27	943,000	1,064,469	1,043,000	▲ 21,469	第2回オンライン、第5回リアル開催想定	882,900
c)第3回技術講習会	28	498,000	463,640	503,000	39,360	オンライン開催想定	529,350
d)技術交流会	29	308,000	122,300	308,000	185,700	第1回リアル、第2回オンライン開催想定	122,280
(3)技術者懇談会	30	1,898,000	563,372	515,000	▲ 48,372	オンライン開催想定	0
(4)体験型講習会	31	1,029,000	1,283,817	1,288,000	4,183		100,600
(5)見学会	32	2,130,000	1,016,973	1,299,000	282,027	リアル開催想定	188,358
(6)研究発表会	33	1,210,000	1,294,148	111,000	▲ 1,183,148	リアル開催想定	1,195,722
(7)支部報刊行	34	5,564,000	5,121,847	5,783,000	661,153		5,389,114
(8)社会貢献活動	35	1,160,000	1,548,542	1,140,000	▲ 408,542		1,207,512
(9)学自研	36	200,000	610,993	430,000	▲ 180,993		23,217
(10)中部学生フォーミュラ	37	0	2,465,051	1,925,000	▲ 540,051		491,910
(11)刊行物出版	38	540,000	498,300	544,000	45,700		680,100
(12)会員関連	39	8,256,000	7,957,783	1,240,000	▲ 6,717,783		1,892,808
(13)役員会	40	1,688,000	502,105	840,000	337,895		1,036,439
a)夏季役員会	41	600,000	490,955	200,000	▲ 290,955	オンライン開催想定	1,030,476
b)新年役員会	42	630,000	11,150	630,000	618,850	リアル開催想定	0
c)顧問会・理事会	43	458,000	0	10,000	10,000	オンライン開催想定	5,963
d)常任幹事会・幹事会	44	0	0	0	0	オンライン開催想定	0
(14)共通	45	1,414,000	1,333,899	1,152,000	▲ 181,899		1,785,349
当期支出合計(C)	46	29,526,000	27,871,907	20,762,000	▲ 7,109,907		18,662,438
当期収支差額(A)-(C)	47	▲ 6,512,000	▲ 8,248,814	1,046,000	9,294,814		868,171
次期繰越収支差額(B)-(C)	48	8,303,879	6,567,065	7,613,065	1,046,000	【繰越金合計】	14,815,879

[別紙3] 2022年度 中部支部事業実績

() 内は開催会場、 [] は担当会社・担当校

2023.3.24

事業	顧問 役員	担当 幹事 グループ事務担当者会議	見 学 会	研 究 発 表 演 習 会 会 員 会	技 術 交 流 会 会 員 会	社 会 貢 献	学 生 自 動 車 研 究 会 学 生 フ ォ ー ミ ュ ー	出 版
4月	20日(火) WEB開催 顧問会→支部長会 [三菱自動車工業・デンソー]		22日(金) WEB開催 No.1 オムロン機 車津事業所 [タツト]	22日(金) WEB開催 第1回技術講習会 [スズキ・ヤマハ発動機]		10日(日) 第1回キッズ・モノづくり ワンダーランド (愛知:とよた科学体験館) [東海理化]	16日(土) WEB会議 学生会#1・学生委員会#1 安全講習会 [岐阜大学]	1日 メルマガ発行、HP更新
5月	13日(金) WEB開催 春季合同役員会 (No.1 担当理事/常任幹事 [三菱自動車工業・デンソー]) 25日(水)~27日(金) WEB開催 本部春季大会 人テク展2022 2名古屋 人テク展ONLINE STAGE1 25日~31日		20日(金) WEB開催 No.2 ヤマハ発動機機 本社工場 [本田技研工業]		22日(日) 第2回キッズ・モノづくり ワンダーランド (岐阜:サイエンスワールド) [トヨタ車体]	4日(水) 走行技術トレーニング#1 (キョウセイドライバーランド) [岐阜大学] 14日(土) WEB開催 ものづくりセミナー [豊橋技術科学大学] 14日(土) 合同試走会#1 (小笠山総合運動公園) 21日(土) 走行技術トレーニング#2 (キョウセイドライバーランド) [岐阜大学]	1日 メルマガ発行、HP更新	
6月	8日(水) WEB開催 通常総会 [三菱自動車工業] [デンソー] 6月29日(水) WEB開催 ~7月1日(金) 人テク展2022 2名古屋 (ポートメッセなごや) 人テク展ONLINE STAGE2 29日~7月5日	21日(火) WEB開催 No.1 担当幹事会 [デンソー]	10日(金) No.3 樹ジェイテクト 伊賀試験場 [豊田合成]	8日(木) WEB開催 講演会 [トヨタ紡織] 30日(木) 研究発表会 (ポートメッセなごや) [三菱自動車工業] WEB配信 1st:7月4日~5日 2nd:7月12日~19日	19日(日) 第3回キッズ・モノづくり ワンダーランド (富山:黒部市古田科学館) [アイシン]			1日 メルマガ発行、HP更新
7月	29日(金)~30日(土) 本部キッズ・エンジニア2022 (パシフィコ横浜)	25日(月) グループ事務担当者会議 (KKRホテル名古屋) [デンソー]	No.4 樹デンソー(開催中止) 大田製作所 [デンソーテクノ]	7月8日(金)~8月1日(月) 第2回技術講習会 [アイシン]	15日(金) WEB開催 第1回技術交流会 [豊田中央研究所]	31日(日) 第4回キッズ・モノづくり ワンダーランド (石川:いしかわ子ども交流センター) [スズキ]	2日(土) WEB会議 中部交流会2022#1 [岐阜大学] 9日(土) WEB会議 学生会委員会#2 [岐阜大学] 16日(土) WEB開催 基礎技術交流会#1 18日(月・祝) WEB開催 e-ラーニング大会2022 中部地区 Round 0 23日(土)・24日(日) 合同試走会#2 (小笠山総合運動公園)	1日 メルマガ発行、HP更新
8月	25日(木) WEB開催 夏季合同役員会 (No.1 理事会) (No.2 常任幹事会) 講演会 [デンソー]		5日(金) No.5 DMG森精機機 伊賀事業所 [大豊工業]			28日(日) 第5回キッズ・モノづくり ワンダーランド (三重:白子市市民会館) [アイシン]	8日(月)~11日(木) 合同試走会#3 (小笠山総合運動公園) 17日(水) 中部交流会2022#2 (じゅうろくプラザ) [岐阜大学]	1日 メルマガ発行、HP更新
9月	6日(火)~10日(金) 学生フォーミュラ 日本大会2022 (小笠山総合運動公園)	13日(火) WEB開催 No.2 担当幹事会 [デンソー]	9日(金) No.6 トヨタ博物館 [TTDC]	9月19日(月)~10月9日(日) 第3回技術講習会 [トヨタ車体]	30日(金) WEB開催 中堅技術者懇談会 [トヨタ自動車]	24日(土) 第6回キッズ・モノづくり ワンダーランド (富山:富山科学博物館) [トヨタ車体]	6日(火)~10日(土) 学生フォーミュラ日本大会2022 (小笠山総合運動公園) 開催中止 中部支部試走会#1 (小笠山総合運動公園) [名古屋工業大学] 21日(水) WEB開催 e-ラーニング大会2022 中部地区 Round 1 27日(土)・30日(日) e-ラーニング大会2022 中部地区 Round 2 27日(土)・30日(日) e-ラーニング大会2022 中部地区 Round 3 (鈴鹿サーキット) [岐阜大学]	1日 メルマガ発行、HP更新 28日 中部支部報 冊No.9.1 発行
10月	12日(水)~14日(金) 本部秋季大会 (大阪グランキューブ)		28日(金) No.7 リョービ広島東工場 [大同メタル]	21日(金) 第4回技術講習会 (三島市民文化会館) [ヤマハ発動機]		9日(日) 第7回キッズ・モノづくり ワンダーランド (福井:エンゼルランドふくい) [東海理化]	22日(土) WEB会議 学生会#2・学生委員会#3 中部地区交流会 1日(土) WEB開催 中部支部交流会+OPとの交流会 [金沢工業大学] 開催中止 e-ラーニング大会2022 中部地区 Round 2 27日(土)・30日(日) e-ラーニング大会2022 中部地区 Round 3 (鈴鹿サーキット) [岐阜大学]	1日 メルマガ発行、HP更新
11月	25日(金) WEB開催 新年合同役員会 (No.2 理事会) (No.4 常任幹事会) [デンソー]	1日(火) WEB開催 No.3 担当幹事会 [デンソー]	4日(金) No.8 ヤマザキマザック マニュアルチャリング 美濃 [アイシン高丘]	4日(金) 車の挙動体験会 (キョウセイ交通大学) [トヨタ紡織]	13日(日) 第8回キッズ・モノづくり ワンダーランド (三重:みえこどもの城) [豊田中央研究所]	12日(土)・20日(日) e-ラーニング大会2022 中部地区 Round 3 27日(土)・30日(日) e-ラーニング大会2022 中部地区 Round 4 (静岡理工科大学)	12日(土) WEB会議 学生会委員会#4 [岐阜大学]	1日 メルマガ発行、HP更新
12月	25日(金) WEB開催 新年合同役員会 (No.2 理事会) (No.4 常任幹事会) [デンソー]		16日(金) No.10 東レ(株)名古屋事業 オートモーティブセンター [東海理化・白井国際産業]	12月9日(金)~1/9(月) 第5回技術講習会 [アイシン]	2日(金) WEB開催 若手技術者懇談会 [トヨタ自動車]	15日(日) 第9回キッズ・モノづくり ワンダーランド (静岡:徳津天文科学館) [ヤマハ発動機]	24日(火) WEB開催 安全講習会 [岐阜大学]	1日 メルマガ発行、HP更新
1月	25日(金) WEB開催 新年合同役員会 (No.2 理事会) (No.4 常任幹事会) [デンソー]		13日(金) No.11 (株) SUBARU岐阜宇津川工 半田工場 [日本特殊陶業]		27日(金) WEB開催 第2回技術交流会 [豊田中央研究所]	開催中止 e-ラーニング大会2022 中部地区 Round 4	開催中止 e-ラーニング大会2022 中部地区 Round 4	1日 メルマガ発行、HP更新
2月		7日(火) No.4 担当幹事会 (刈谷市産業振興センター) [デンソー]	3日(金) No.12 コマツ 大阪工場 [トヨタ自動車東日本] [デンソー]	17日(金) No.13 三菱自動車 岡崎製作所 (愛三工業)	10日(金) WEB開催 女性技術者懇談会 [トヨタ自動車]	11日(日) WEB開催 学生会委員会#5 [岐阜大学] 開催中止 e-ラーニング大会2022 中部地区 Round 5 [岐阜大学] 23日(木・祝) スーパー耐久テスト見学会 (富士スピードウェイ) [岐阜大学] 開催中止 ドライバーシミュレーターレッスン (会場未定) [名城大学] 21日(火) カーポート大会 (ISK浜名湖店) [静岡大学]	11日(日) WEB開催 学生会委員会#5 [岐阜大学] 開催中止 e-ラーニング大会2022 中部地区 Round 5 [岐阜大学] 23日(木・祝) スーパー耐久テスト見学会 (富士スピードウェイ) [岐阜大学] 開催中止 ドライバーシミュレーターレッスン (会場未定) [名城大学] 21日(火) カーポート大会 (ISK浜名湖店) [静岡大学]	1日 メルマガ発行、HP更新 28日 中部支部報 冊No.9.2 発行
3月							開催中止 学術講演会with機械学会 学生会引継ぎ会 12日(日) SUPER GT 公式テスト見学 (岡山国際サーキット) [岐阜大学]	1日 メルマガ発行、HP更新

議案5-4. 2023年度 中部支部事業計画 (全体)

黒文字：確定日程
青字：仮日程

1. ()内は開催会場、[]は担当会社・担当校
2. 見学会の見学先は、候補先として折衝中のものもあり。

事業	総役員 【本部事業】	担当幹事会 グループ事務担当者会議	見学会	研究発表会・講演会 技術講習会 体験型講習会 新技術領域への取組	技術交流会 技術者懇談会	社会貢献	学生自動車研究会 学生フォーミュラ	出版
4月			14日(金) No.1 ㈱キャタラー [タツ]	21日(金) 第1回技術講習会 (アクトシティ浜松) [ヤマハ発動機]		23日(日) 第1回キッズ・モノづくり ワンダーランド (岐阜：サイエンスワールド) [トヨタ車体]	15日(土) WEB開催 参加会#1・学生委員会#1 安全ミーティング#1 [静岡理科大学]	3日 メルマガ発行、HP更新
5月	12日(金) WEB開催 春季合同役員会 No.5 担当理事会/常任幹事会 [デンソー] 18日(金) WEB開催 【本部春季大会】 【人テク展2023横浜】 (パシフィコ横浜) 25日(木) WEB開催 【本部定時総会】 (パシフィコ横浜)		19日(金) No.2 本田技研工業 鈴鹿製作所 [本田技研工業]			28日(日) 第2回キッズ・モノづくり ワンダーランド (愛知：とよた科学体験館) [東海理化]	20日(土) 中止 支部合同試走会#1 (小笠山総合運動公園)	8日 メルマガ発行、HP更新
6月	19日(月) 通常総会・併催行事 (ANA クラウンパレス 新羽グランド名古屋) [デンソー]	27日(火) WEB開催 No.5 担当幹事会 [デンソー]	23日(金) No.3 スズキ 相良工場 [豊田合成]	19日(月) 総会講演会 (ANA クラウンパレス 新羽グランド名古屋) [トヨタ紡織]		18日(日) 第3回キッズ・モノづくり ワンダーランド (富山：黒部市吉田科学館) [アイシン]	10日(土) WEB開催 安全講習会#1 [静岡理科大学] * * 日() WEB開催 ものづくりセミナー [豊橋技術科学大学] 24日(土) WEB開催 安全講習会#2 [静岡理科大学]	1日 メルマガ発行、HP更新
7月	5日(水)～7日(金) 【人テク展2023名古屋】 (Aichi Sky Expo) WEB開催	18日(火) WEB開催 グループ事務担当者会議 (KKRホテル名古屋) [デンソー]	21日(金) No.4 デンソー 高棚製作所 [デンソーテクノ]	5日(水) WEB開催 人テク展 講演会 (Aichi Sky Expo) [三菱自動車工業] 6日(木) 研究発表会 (Aichi Sky Expo) [三菱自動車工業] 7日(金)～31日(月) WEB配信 第2回技術講習会 [アイシン]	14日(金) 第1回技術交流会 (豊田中央研究所アクトス) [豊田中央研究所]	22日(土) 第4回キッズ・モノづくり ワンダーランド (石川：のと里山里海ミュージアム) [スズキ]	8日(土) WEB開催 学生委員会#2 安全ミーティング#2 [静岡理科大学] 15日(土) WEB開催 基礎技術交流会#1 [福井大学] 22日(土)～23日(日) 支部合同試走会#2 (小笠山総合運動公園) 29日(土) WEB開催 中部交流会#1 安全講習会#3 [静岡理科大学]	3日 メルマガ発行、HP更新
8月	4日(金)～5日(土) 【本部 キッズ・エンジニア名古屋】 (ポートメッセなごや) 25日(金) WEB開催 夏季合同役員会 No.3 理事会 No.6 常任幹事会 講演会 [デンソー] 8月28日(月)～9月2日(土) 学生フォーミュラ日本大会2023 (小笠山総合運動公園)		4日(金) No.5 堀場製作所 びわこ工場 [アイシン高丘]			4日(金)～5日(土) 第5回キッズ・モノづくり ワンダーランド (名古屋：ポートメッセなごや) [豊田自動織機] 27日(日) 第6回キッズ・モノづくり ワンダーランド (三重：そらんぼ四日市) [アイシン]	7日(月)～10日(木)・12日(土) 支部合同試走会#3 (小笠山総合運動公園) * * 日() 中部交流会#2 (会場未定) [**大学] 8月28日(月)～9月2日(土) 学生フォーミュラ日本大会2023 (小笠山総合運動公園)	1日 メルマガ発行、HP更新
9月		12日(火) WEB開催 No.6 担当幹事会 [デンソー]	15日(金) No.6 オークマ 本社工場 [大同メタル工業]	18日(月)～10月8日(日) WEB配信 第3回技術講習会 [トヨタ車体]	29日(金) 中堅技術者懇談会 [トヨタ自動車] (場所未定)	16日(土) 第7回キッズ・モノづくり ワンダーランド (三重：みえこどもの城) [豊田中央研究所]	23日(土) WEB開催 安全講習会#4 [静岡理科大学] 30日(土) 中部支部試走会 (小笠山総合運動公園) [**大学]	1日 メルマガ発行、HP更新 27日 中部支部報 宙舞No.9 3発行 [スズキ]
10月	11日(水)～13日(金) WEB開催 【本部秋季大会】 (名古屋国際会議場)		6日(金) No.7 ダイフク 滋賀事業所 [東海理化]	19日(木) 第4回技術講習会 (三島市民文化会館) [ヤマハ発動機]		8日(日) 第8回キッズ・モノづくり ワンダーランド (福井：エンゼルランドふくい) [東海理化] 28日(土) 第9回キッズ・モノづくり ワンダーランド (富山：富山市科学博物館) [トヨタ車体]	7日(土) WEB開催 参加会#2・学生委員会#3 安全ミーティング#3 [静岡理科大学] 14日(土) WEB開催 中部支部交流会+OP [金沢工業大学] * * 日() レーステスト見学会#1(スーパーフォーミュラ) (会場未定) [**大学]	2日 メルマガ発行、HP更新
11月	27日(月) WEB開催 秋季合同役員会 No.4 担当理事会 No.7 常任幹事会 [デンソー]	2日(木) WEB開催 No.7 担当幹事会 [デンソー]	10日(金) No.8 北陸地区限定見学会 午前：名大未来社会創造機構 午後：トヨタ博物館 [TTDC、臼井国際産業] 24日(金) No.9 カヤバ 岐阜北工場 [シヤトコ]	8日(水) 体験型講習会 (キョウセイ交通大学) [トヨタ紡織] 24日(金) (ITSワールドと共催) (ポートメッセなごや) 第5回技術講習会 [アイシン]			11日(土) WEB開催 安全講習会#5 [静岡理科大学]	1日 メルマガ発行、HP更新
12月			* * 日(金) No.10 若手技術者入会キャンペーン限定見学会 [日本特殊陶業]		1日(金) 若手技術者懇談会 [トヨタ自動車] (場所未定)		9日(土) WEB開催 学生委員会#4 安全ミーティング#4 [静岡理科大学] * * 日() テクニカルセミナー (エンジン講習会) (静岡理科大学) [静岡理科大学]	1日 メルマガ発行、HP更新
1月	19日(金) 新年合同役員会 No.4 理事会 No.8 常任幹事会 新年祝賀パーティー (名古屋観光ホテル) [デンソー]		12日(金) No.11 SUBARU宇宙航空カンパニー 半田工場 [トヨタ自動車東日本]		26日(金) WEB開催 第2回技術交流会 [豊田中央研究所]	14日(日) 第10回キッズ・モノづくり ワンダーランド (静岡：焼津天文科学館) [ヤマハ発動機]		9日 メルマガ発行、HP更新
2月		6日(火) WEB開催 No.8 担当幹事会 [デンソー]	9日(金) No.12 愛知製鋼 知多工場・鍛造工場 [大豊工業] * * 日(金) No.13 川崎重工 岐阜工場 [愛三工業]		16日(金) 女性技術者懇談会 [トヨタ自動車] (場所未定)		10日(土) WEB開催 学生委員会#5 安全ミーティング#5 [静岡理科大学] * * 日() カート走行会 (ISK浜名湖店) [静岡大学] * * 日() レーステスト見学会#2(スーパー耐久) (会場未定) [**大学]	1日 メルマガ発行、HP更新 中部支部報 宙舞No.9 4発行 [愛知機械]
3月							* * 日() 学術研究講演会 (会場未定) * * 日() レーステスト見学会#3(スーパーGT) (会場未定) [**大学]	1日 メルマガ発行、HP更新